

記載例（開局申請）

無線局免許（再免許）申請書

提出する日または投函する日を記載

令和 年 月 日

東海総合通信局長 殿

【免許申請手数料額】（※割印は不要です）

最大空中線電力 50 ワット以下：4,300 円

最大空中線電力 50 ワット超：8,100 円

収入印紙貼付欄

☑電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。

□無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。

□無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

- ・申請者が外国人である場合は、住所については、国籍及び日本における居住地を記載すること
- ・社团局の場合は事務所の住所を記載すること

1 申請者

住 所	都道府県—市区町村コード [] 〒 (461-8795) 名古屋市東区白壁 1-15-1 名古屋合同庁舎第3号館
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ トウカイ ソウツウ 東海 総通

- ・社团局の場合は、クラブ名称と代表者氏名を記載
- ・押印は不要

2 電波法第5条に規定する欠格事由

開設しようとする無線局	無線局の種類（法第5条第2項各号）	☒ 該当 ☐ 該当しない
相対的欠格事由	処分歴等（同条第3項）	☐ 有 ☐ 無

電波法に規定する罪を犯し罰金刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日（罰金刑の場合は罰金を納付した日）から2年を経過していれば「無」☑に、経過してなければ「有」に☑

3 免許又は再免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 識別信号	
③ 免許の番号	
④ 免許の年月日	
⑤ 希望する免許の有効期間	
⑥ 備考	

⑥は、2の処分歴等が「有」の場合、その内容を記載

⑤は、免許の有効期間を最大の5年間としたい場合は記入不要（5年より短くしたい場合に限り記入）

4 電波利用料

① 電波利用料の前納

電波利用料の前納の申出の有無	☐ 有 ☐ 無
電波利用料の前納に係る期間	☐ 無線局の免許の有効期間まで前納します（電波法第13条第2項に規定する無線局を除く。）。 ☐ その他（ 年）

「有」とした場合、次に発行される電波利用料の納入告知書にて、希望された期間分の納付を一度に行えます

② 電波利用料納入告知書送付先（法人の場合に限る。）

免許の有効期間の満了までの5年分を納付する場合に☑

省略します

免許の有効期間の満了までの5年分より短い場合に☑と年数を記載

	〒（ ）
部署名	フリガナ

5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名	フリガナ トウカイ ソウツウ 東海 総通
電話番号	052-971-9622
電子メールアドレス	

平日の日中に繋がる電話番号を記載
電子メールアドレスは記載不要

記載例（開局申請）

1 枚目

無線局事項書及び工事設計書								
1	免許の番号	A第 号						
2	申請（届出）の区分	☒ 開設 ☐ 変更						
3	社団（クラブ）／個人の別	☐ 社団（クラブ） ☒ 個人						
4	住所	都道府県—市区町村コード [] 〒 (461-8795) 名古屋市東区白壁1-15-1 名古屋合同庁舎第3号館 電話番号 (052) 971-9622 国籍 []						
5	氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ トウカイ ソウツウ 東海 総通						
6	工事落成の予定期日	☐ 日付指定： . . ☐ 予備免許の日から 月 日 ☐ 予備免許の日から 日 日						
7	無線従事者免許証の番号	CBTN○○○○						
8	無線局の目的	アマチュア業務用						
9	通信事項	アマチュア業務に関する事項						
10	呼出符号							
11	無線設備の設置場所又は常置場所	住所	都道府県—市区町村コード []					
12	移動範囲	☒ 移動する（陸上、海上及び上空） ☐ 移動しない						
13	電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	希望する周波数帯	電波の型式				空中線電力	
		☐ 135kHz	☐ 3LA	☐ 4LA			W	
		☐ 475.5kHz	☐ 3MA	☐ 4MA			W	
		☒ 1.9MHz	☐ A1A	☐ 3MA	☒ 4MA		10W	
		☒ 3.5MHz	☐ 3HA	☒ 4HA	☐		10W	
		☒ 3.8MHz	☐ 3HD	☒ 4HD	☐		10W	
		☒ 7MHz	☐ 3HA	☒ 4HA	☐		10W	
		☐ 10MHz	☐ 2HC	☐			W	
		☐ 14MHz	☐ 2HA	☐			W	
		☐ 18MHz	☐ 3HA	☐			W	
		☒ 21MHz	☐ 3HA	☒ 4HA	☐		10W	
		☒ 24MHz	☐ 3HA	☒ 4HA	☐		10W	
		☒ 28MHz	☐ 3VA	☒ 4VA	☐ 3VF	☐ 4VF	10W	
		☒ 50MHz	☐ 3VA	☒ 4VA	☐ 3VF	☐ 4VF	20W	
		☒ 144MHz	☐ 3VA	☒ 4VA	☐ 3VF	☐ 4VF	20W	
		☒ 430MHz	☐ 3VA	☒ 4VA	☐ 3VF	☐ 4VF	20W	
		☐ 1200MHz	☐ 3SA	☐ 4SA	☐ 3SF	☐ 4SF	W	
		☐ 2400MHz	☐ 3SA	☐ 4SA	☐ 3SF	☐ 4SF	W	
		☐ 5600MHz	☐ 3SA	☐ 4SA	☐ 3SF	☐ 4SF	W	
		☐ 10.1GHz	☐ 3SA	☐ 4SA	☐ 3SF	☐ 4SF	W	
		☐ 10.4GHz	☐ 3SA	☐ 4SA	☐ 3SF	☐ 4SF	W	
		☐ 24GHz	☐				W	
		☐ 47GHz	☐				W	
		☐ 77GHz	☐				W	
		☐ 135GHz	☐				W	
		☐ 249GHz	☐				W	
		☐	☐				W	
		☐	☐				W	
		☐ 4630kHz	☐				W	
14	変更する欄の番号	☐ 3～5	☐ 7	☐ 10	☐ 11	☐ 12	☐ 13	☐ 16
15	備考	(呼出符号：) (開設済の免許番号：海A第 号) ☐ 現にアマチュア局を開設しているときはその呼出符号 ☐ 過去にアマチュア局を開設していた場合であって、そのアマチュア無線局の廃止又は免許の有効期間満了の日から6ヶ月を経過しておらず、再割り当てを希望する場合はそのアマチュア局に指定されていた呼出符号 ☐ 旧呼出符号を希望						

免許（再免許）申請書の「1 申請者」と同様

外国籍の方は国籍を記入してください

社団局の場合は、クラブ名称と代表者氏名を記載

第4級アマチュア無線技士などの無線従事者免許証の番号を記載

「4 住所」と同一であれば省略可能

空中線電力が50ワットを超える場合は、移動する局にできません

申請する送信機に合わせて、該当する周波数帯、電波の型式にレ点をつけ、空中線電力を記載してください

現在開設中の免許がある場合や、過去に使用していたコールサインの再割り当てを希望する場合は記載してください

「旧呼出符号希望」の場合は、過去の無線局免許状のコピーなど、そのコールサインを使用していたことが分かる資料を添付資料として同時に送付ください

※記載欄が不足する場合は別紙に記載するか、適宜行を追加してください。
なお、別紙に記載する場合は、別紙に記載する旨を該当の欄に記載してください。

記載例（開局申請）

2 枚目

16 工事設計書	第 1 送信機	変更の種別	☐ 取替 ☐ 増設 ☐ 撤去 ☐ 変更	
		適合表示無線設備の番号	0 0 2 - 〇〇〇〇〇	
		発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	適合表示無線設備である場合は、 「発射可能な電波の型式及び周波数の範囲」から 「定格出力」まで記載を省略できます	
		変調方式コード		
		終段管		
		定格出力 (W)		
	第 2 送信機	変更の種別	☐ 取替 ☐ 増設 ☐ 撤去 ☐ 変更	
		適合表示無線設備の番号		
		発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	F 3 E、J 3 E 1 4 4 M H z 帯 F 3 E、J 3 E 4 3 0 M H z 帯 FM リアクトランス変調 SSB 平衡変調	
		変調方式コード		
		終段管	名称個数 2 S C 〇〇〇〇 / 1 (個) 2 S C △△△△ / 2 (個)	電圧 1 3 . 8 V 1 3 . 8 V 1 0 W 1 0 W
		定格出力 (W)		
	第 送信機	変更の種別	☐ 取替 ☐ 増設 ☐ 撤去 ☐ 変更	
		適合表示無線設備の番号		
		発射可能な電波の型式及び周波数の範囲		
		変調方式コード		
		終段管	名称個数 	電圧 V
		定格出力 (W)		
	第 送信機	変更の種別	☐ 取替 ☐ 増設 ☐ 撤去 ☐ 変更	
		適合表示無線設備の番号		
		発射可能な電波の型式及び周波数の範囲		
		変調方式コード		
		終段管	名称個数 	電圧 V
		定格出力 (W)		
送信空中線の型式				
周波数測定装置の有無		☐ 有（誤差0.025%以内） ☒ 無		
添付図面		☐ 送信機系統図		
その他の工事設計		☒ 電波法第3章に規定する条件に合致する		

適合表示無線設備でない送信機を使用する場合は、各項目に必要な事項を記載してください

※申請に当たっては「一般財団法人日本アマチュア無線振興協会」（JARD）又は「TSS株式会社保証事業部」（TSS）の保証手続きが別に必要となります

「12 移動範囲」が「移動する（陸上、海上及び上空）」の場合は記載不要です

「12 移動範囲」が「移動しない」の場合は「単一」「八木」「ダイポール」などを記載してください

24MHz帯以下の周波数で空中線電力が10ワットを超える場合は「有」にレ点をつけてください

※記載欄が不足する場合は別紙に記載するか、適宜行を追加してください。
なお、別紙に記載する場合は、別紙に記載する旨を該当の欄に記載してください

必ずレ点をつけてください